TOSHIBA

保管用

東芝蛍光灯器具ホームライト®取扱説明書

- このたびは東芝蛍光灯器具ホームライト®をお買いあげいただきまして、まことにありがとうございました。
- お求めの東芝蛍光灯器具ホームライト®を正しくお使いいただくために、この取扱説明書をよくお読みください。
- お客様はお読みになったあとも必ず保管してください。

お客様へ
- 天井に引掛シーリングがついていない場合は電気工事店に取り付けを依頼してください。
  一般の方の工事は法律で禁じられております。
- 引掛シーリングが天井に工事されていれば器具はそのまま取り付けられます。

工事店様へ
- 工事が終了しましたら、この取扱説明書は必ずお客様へお渡しください。

■安全上のご注意

商品および取扱説明書には、お使いになる方や他人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、商品を安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。

●工事店様・お客様へ　器具取り付けの際のご注意

⚠ 警告　この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

- 器具の取り付けは、本体表示並びに取扱説明書に従い行なってください。
  取り付けに不備があると、落下、感電、火災などの原因となります。
- この器具は、天井の丈夫なところに取り付けてください。
  薄い天井面、弱い天井面などに取り付けますと、ねじ止めが弱く、落下の原因となります。

取り付け

- 器具を改造したり、部品を変更して使用しないでください。
  器具落下、感電、火災などの原因となります。

改造

⚠ 注意　この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が障害を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。

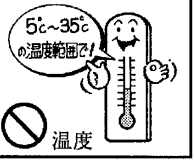
- 交流100V(±6V)以外の電圧で使用しないでください。間違えて器具に過電圧を印加した場合、ランプ、器具の寿命が短くなったり、過熱による火災の原因となります。
- この器具には電源周波数50ヘルツ(HZ)60ヘルツ(HZ)用の区別があります。必ず電源周波数にあった器具をご使用ください。間違えて使用されるとランプの寿命が短くなったり過熱して火災の原因となります。

電源電圧

- この器具は非防水です。屋外や湿気の多い場所で使用しないでください。感電、火災、絶縁不良の原因となります。
- 器具を取り付ける際、壁紙･クロス貼りなどの接着剤などが十分乾燥してから器具を取り付けてください。メッキや塗装などの変色やサビの原因となります。

湿度

- 暖房器具、ガス器具などの真上、付近などの温度の高い場所では使用しないでください。火災、感電の原因となります。(この器具は、5℃~35℃の温度範囲で使用するように、設計してあります。)



温度

●お客様へ　使用上のご注意

⚠ 警告　この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

- ランプ交換やお手入れの際は、必ず電源を切ってください。
  感電の原因となります。

電源を切って

- ランプに水滴をかけたり、器具のすきまなどに針金などを差し込まないでください。ランプの破裂によるけがや感電、火災などの原因となります。

- ランプ交換の際は、必ず本体表示並びに取扱説明書通りの種類･ワット(W)数の適合ランプをご使用ください。間違った種類･ワット(W)数のランプをご使用の場合は、過熱により器具が変形、変色したり火災の原因となります。

適合ランプ	FCL30/28 ベビー電球100V　5W
適合点灯管	FG-1E

- 紙や布などを器具にかぶせたり、近くに置いたりして、使用しないでください。火災などの原因となります。

可熱物

⚠ 注意　この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が障害を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。

- 点灯中及び消灯直後は、ランプ及び器具が高温になっておりますので、手を触れないでください。やけどの原因となります。

ランプ高温

- ランプホルダーを強くはじかないでください。ランプの破損、落下の原因となります。

- スイッチの引きひもを器具や、ランプにからませないでください。また、引きひもを強く引いたり、はじいたりしないでください。ランプ、器具の破損、落下の原因となります。

■お手入れのしかた

常に明るく使っていただくために、6ヶ月ごとに器具のお掃除をしてください。
器具のお手入れの際は必ず電源を切ってから行なってください。

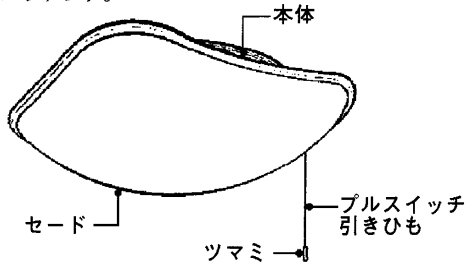
- 器具が汚れたときは、やわらかい布を中性洗剤に浸し、よくしぼってからふいてください。このとき、ぬれた手でソケット部分に触れないでください。
- ランプは取りはずしてから、乾いた布でふいてください。
- この器具の平均的な寿命の目安は、使用条件、環境により異なりますが約10年です。

【お願い】
- 器具をいためますので、ガソリン、ベンジン、シンナーなどの薬品でふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。
- 金属部分をクレンザーやたわしで磨かないでください。傷つけたり腐食の原因となります。

⚠ 注意
- 器具、ランプは水洗いしないでください。故障、感電の原因となります。
- 電気部品を、洗剤や薬品などでふかないでください。部品の劣化による感電や火災の原因となります。

■各部のなまえ

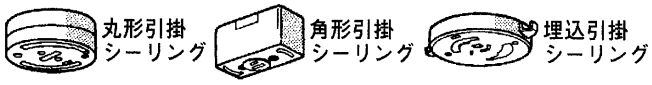
防虫形　この取扱説明書は同種類の蛍光灯器具と共通になっておりますので、お求めの器具と姿図がちがっている場合があります。



■器具を取り付ける前に

- 器具を取り付ける天井面に下図のような引掛シーリングが取り付いているか確認してください。
- 引掛シーリングが取り付いていない場合は、付属の引掛シーリングの取り付けを電気工事店に依頼してください。
  ※一般の方の電気工事は法律で禁じられています。
- 引掛シーリングは、天井内の補強材のある位置に取り付けてください。

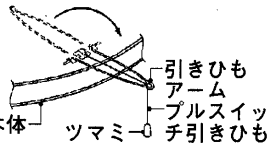
⚠警告　取り付けが弱いと落下の原因となります。
埋込引掛シーリングは、確実に取り付けられているかお確かめください。



■器具の取り付けかた

- アウトレットボックス、コンクリートボックス、アンカーボルトへの器具取り付けは、電気工事店に依頼してください。

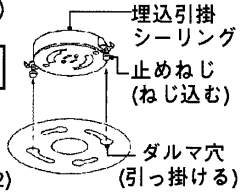
1. プルスイッチ引きひもを図のようにセットしてください。(図1)
   - プルスイッチ引きひもが正常に動作することを確かめてください。
2. ランプを本体からはずしてください。
3. 本体を取り付けてください。



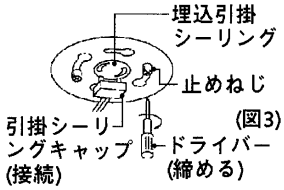
(図1)

● 埋込引掛シーリングへ取り付ける場合

① 取付金具Aより止めねじ2本をはずし、埋込引掛シーリングのねじ穴に2~3回ねじ込んでください。(図2)
② 本体簡易取付部のダルマ穴2ヵ所に止めねじを合わせ右方向に回転し止めねじに本体を引っ掛けてください。(図3)
③ 止めねじをドライバーで締め付けて、本体を天井に固定してください。(図3)
④ 引掛シーリングキャップを引掛シーリングに接続します。(図3)



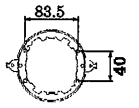
(図2)



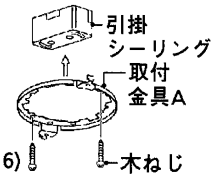
(図3)

● 丸形・角形引掛シーリングへ取り付ける場合

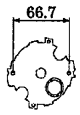
① 付属の取付金具AとBを分離してください。(図4,5)
② 天井の引掛シーリングを中心に付属の取付金具Aを木ねじ2本で確実に天井に取り付けてください。(図6)
   - 以後の取付手順は、埋込引掛シーリングと同じです。



取付金具A (図4)



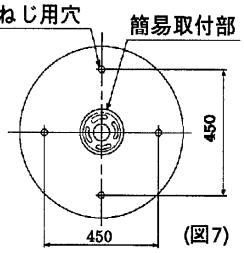
(図6)



取付金具B (図5)

● 木ねじで取り付ける場合

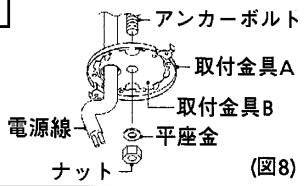
① 本体の木ねじ用穴を利用して付属の木ねじ4本で本体を確実に天井に固定してください。(図7)



(図7)

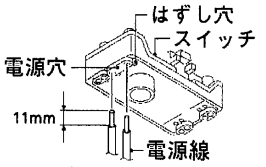
● アウトレットボックス、コンクリートボックス、アンカーボルトへ取り付ける場合

① 付属の取付金具AとBを結合状態のまま、電源線を取付金具Bの電源穴に通し、天井のボックスまたはアンカーボルトに取り付けてください。(図8)



(図8)

② スイッチのはずし穴を押し、引掛シーリングキャップをはずしてください。電源線の皮を11mmむいて電源穴に確実に差し込んでください。(図9)



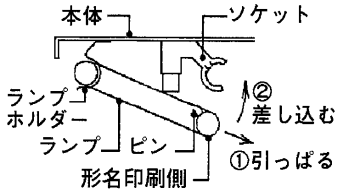
(図9)

⚠警告　不完全な場合は接続不良による発熱、火災、感電の原因となります。

4.ランプを本体に取り付けてください。

■ランプの取り付けかた・はずしかた

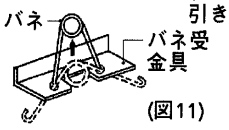
1. ランプ口金部の形名が下側になるようにして、ランプ口金部の反対側をランプホルダーに取り付けます。(図10)
2. ランプをソケット側に引っぱりながら、ランプのピンをソケットの端子へ確実に差し込んでください。
   ランプをはずすときは、ソケット側よりランプをはずし、「ランプの取り付けかた」と逆の順序で行なってください。



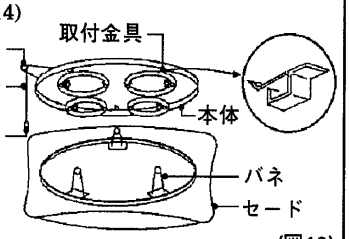
(図10)

■セードの取り付けかた・はずしかた

1. バネをバネ受金具より引き出してください。(図11)
2. バネを指で支え本体の取付金具に引っ掛けてください。(図12,13)
3. バネを全数取付金具に引っ掛けた後、両手でセードを天井面に押し上げてください。(図14)

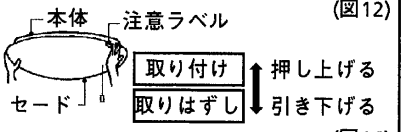


(図11)



(図12)

(図13)



(図14)

⚠警告　落下の原因となります。
セードは確実に取り付けてください。

ランプ交換のときは「セードの取り付けかた」と逆の順序で取りはずしを行なってください。

■器具の正しい使い方

1. ランプ・点灯管・ベビー電球がソケットに完全に取り付けられているか確認してください。ゆるんでいますと点灯しません。
2. プルスイッチ引きひも(ツマミ)を引きますと次の順序で切り換えられます。プルスイッチ引きひもはゆっくり引いてください。

● 4灯点灯 → 2灯点灯 → ベビー電球点灯 → 消灯

■修理サービス

ご使用中または、定期点検において異常が生じたときは、お使いになるのをやめ、電源を切って、お買い上げの販売店(工事店)、または、お近くの東芝お客様ご相談センターにご相談ください。
なお、ご相談されるときは器具の形名およびお買い上げ時期をお忘れなくお知らせください。

東芝ライテック株式会社　住宅機器事業部　〒140東京都品川区南品川2-2-13(南品川JNビル)　TEL(03)5463-8766

お客様はお読みになったあとも必ず保管してください。　(001P147) B